



# 下妻特別支援学校 交流だより

## 令和6年度版

『交流及び共同学習』とは、誰もが互いに人格と個性を尊重し合える共生社会の実現を目指すために、障害の有無に関わらず、児童生徒あるいは地域社会の人たちが触れ合い、ともに活動する機会を設けることを目的としたものです。

今年度は感染症の状況を見ながら、予防対策を行いつつ、直接交流を中心に交流を行うことができました。対面で顔を合わせて交流することができ、児童生徒一人ひとりが笑顔で楽しみながら、主体的に活動に参加することができました。

令和7年2月14日

## 学校間交流 小学部

今年度は上妻小学校の3年生と2回、交流を行いました。1回目は6月6日(木)に本校体育館で、5チームに分かれて学校探検クイズを行いました。クイズに答えてゲットできるパスワードをつなげてメッセージを考えました。本校児童が写真を手がかりにクイズポイントまで案内し、上妻小学校の児童と協力しながらクイズに答えたり、メッセージを考えたりすることができました。2回目は10月21日(月)に上妻小学校でポッチャを行いました。ニュースポーツの方に正式なルールを教えていただき、チームごとにゲームをして盛り上がりました。最後には上妻小学校の児童の歌とリコーダーの発表があり、真剣な表情で聞いていました。帰りは「〇〇さん、また会おうね。」「楽しかったよ!」と何度もハイタッチをするなど別れを惜しむ姿もみられました。



## 学校間交流 中学部

7月16日(火)に本校体育館にて、下妻中学校2年生34名とレクリエーションポッチャで交流を行いました。事前にポッチャセットを中学校に貸し出し、学級活動の時間や休み時間に体験してもらっていたことで、当日は白熱した戦いが繰り広げられ、楽しい活動になりました。ボールを投げる際には、補助等のやり取りをしながらお互いにかかわる姿が見られました。また、休憩時には、スイッチ教材体験や車椅子体験コーナーで、本校生徒の普段の学習活動等を体験してもらうことができました。車椅子体験をした生徒たちからは、「速く押しってもらうとちょっと怖いね。」「ゆっくりが良いね。」等の言葉も聞くことができました。後半の試合では、車椅子に乗ってポッチャをする生徒もいて、有意義な体験になったかと思えます。最後には、笑顔で集合写真を撮ることもできました。



## 学校間交流 高等部

6月11日(火)、下妻第二高等学校 JRC 部 26 名を本校に招いて、本校高等部生 18 名と直接交流を行いました。今回は『アート活動を通して交流しよう』というテーマで、虹をイメージしながら様々な素材を使ってアート活動を行いました。活動を通して、「どの素材を使うか」「どの道具を使って色を塗ろうか」「この素材でどんなふうに飾ろうか」などたくさんの会話が多方面から聞こえてきました。また、いつもと異なる雰囲気の中でも、自分なりの表現方法でコミュニケーションをとる姿が見られました。



## 地域交流・花いっぱい活動

11月26日(火)、27日(水)、28日(木)に下妻市近隣の各団体の皆さん(下妻市婦人会、下妻青年会議所、下妻市社会福祉協議会、(株)TAIYO)と一緒に、花いっぱい活動を行いました。児童生徒たちは、地域の方々と一緒にプランターに土を入れたり、パンジーの色を選びながら植えたり、今回、(株)TAIYOさんで作っていただいた水やり機を活用して水をあげたりして、楽しく有意義な交流を行うことができました。プランターは、下妻市役所や郵便局、近隣の小中学校などに設置しました。近くにお越しの際は、ぜひ見ていただければと思います。



## 地域交流・寄宿舎交流

9月24日(火)に下妻青年会議所の方と直接交流でポッチャを行いました。青年会議所の方と寄宿舎生の混合チームで戦い、最後に青年会議所 vs 寄宿舎生で試合をして盛り上がりました。青年会議所の方からは「初めてポッチャをやりました。一緒に楽しくできました。また交流したいです。」と感想をいただきました。舎生から記念品の手作りエコバックをプレゼントしたところ大変喜んでいただきました。青年会議所の方からバルーンアートでお花、剣、犬などを作ってもらうと、舎生から「かわいい。すごい。」との声があり、とても喜んでいました。

